

# 広報あかき 7

No.390

発行/赤池町役場〒822-11 福岡県田川郡赤池町大字赤池 1146 番地の1 ☎0947(28)2004 ■編集/総務課

★町の人口★10,379人(+38) 男4,881人(+18) 女5,498人(+20) 世帯合計3,653(+8) 平成7年5月31日現在( )は前年同月との比較です



## 学校給食 おいしいは

昭和46年6月から町内3校の学校給食がセンター方式になり、今年で25周年を迎えました。

赤池町の学校給食は、上野小学校が昭和22年、市場小学校が昭和24年に始まりました。地域のおかあさんたちが、カボチャ、パレイショなどの野菜や米などを持ち寄って週3回ボランティアで行ったのが始まりでした。

現在では、健康教育の一環へと変容しました。

(6月1日の給食記念日、市場小学校で写す)

## 視点

「今はまだ贈るばかりのお中元」という川柳は、若いサラリーマンの場合、家庭をもてば、「包装紙または着せ替えてお中元」ということにもなりかねません。七月のはじめから十五

日ごろまでに、「お中元」を贈る風習は広く行われておりますが、この「お中元」という言葉を、もともとの意味を知らずに使っている人も多いのではないのでしょうか▼古代の中国では、一月十五日を「上元」、七月十五日を「中元」、十月十五日を「下元」として祝いました。この三元は一年を三つに分ける道教の祭事に基づくものです▼わが国にも、一年を二分して一月と七月をそのはじめとする考え方がありました。このため、半年間の無事を祝う七月十五日の中元は、祖先の霊を供養する仏教の盂蘭盆会と結びついて、親類や知人に贈り物をする習俗として定着しました。「盆礼」とか「盆見舞」ともいいます▼そもそも由来が分からなくなっても、長く続いているところを見ると、「お中元」は単なる虚礼と片づけられないものがあるようです。